



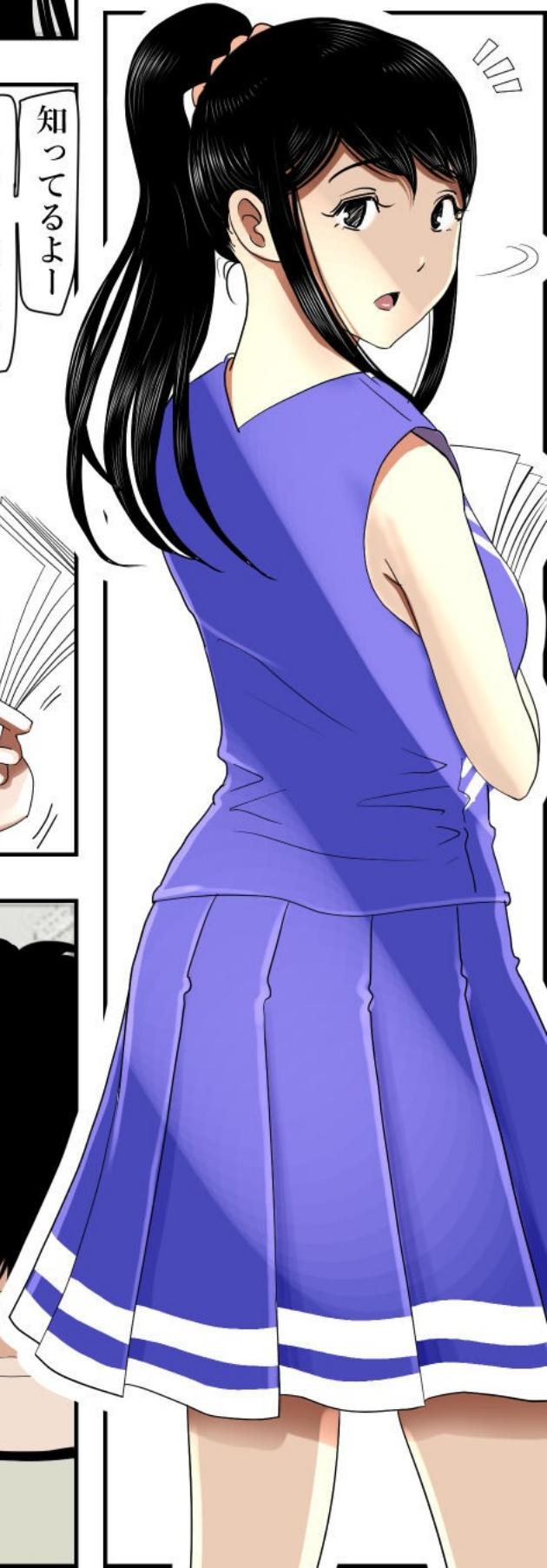
あいつ、断れないから...リメイク版



オレの彼女は断れない

エスカレートしていく
無邪気な「お願い」!







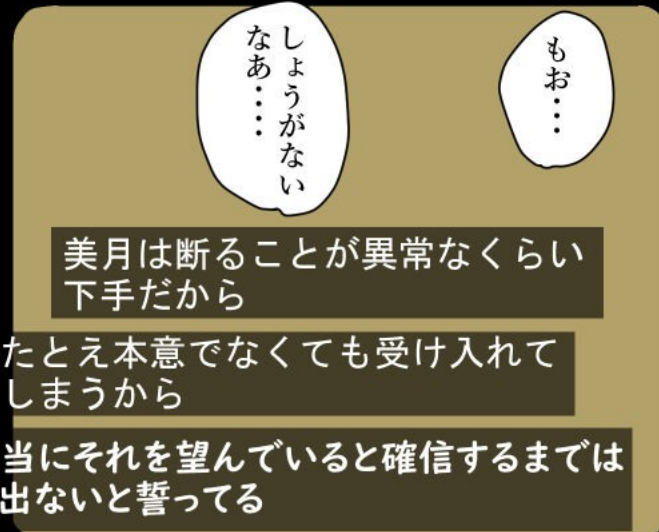
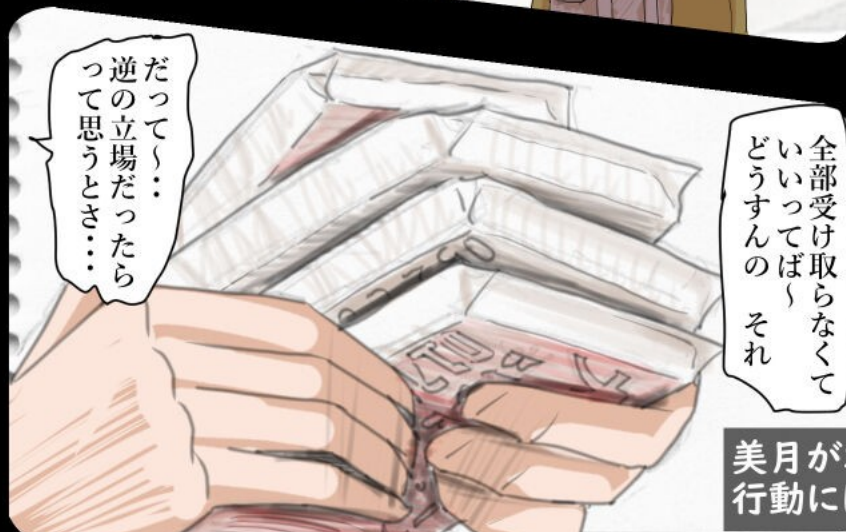
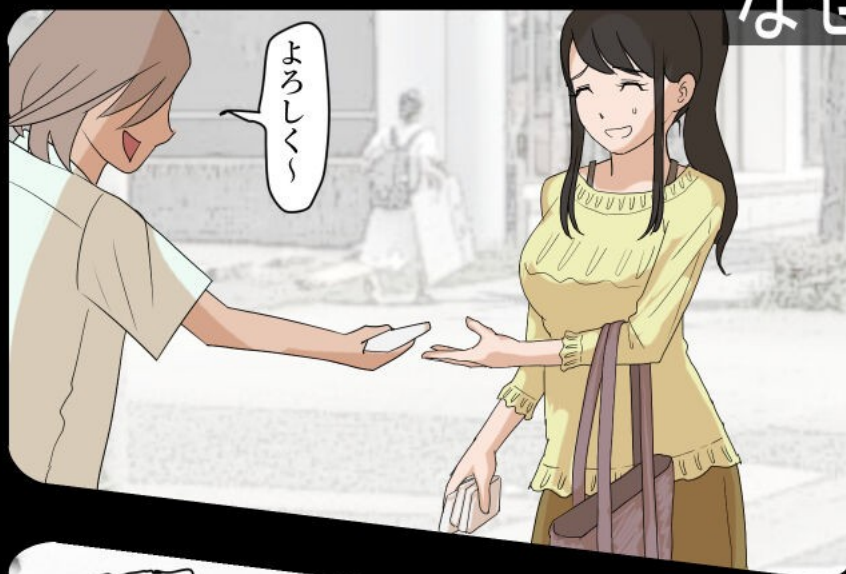
オレと美月は幼なじみ。小さい頃から一貫して仲がいい。中学頃から恋愛関係になった。

キスはする。ハグもする。
だが……
性交渉は未だに至っていない。

突っ込むどころか……
美月の成長した裸を見たことさえない

なんだよ
オカズの提供は
富める者の義務
だろお

なぜなら……



美月は断ることが異常なくらい下手だから

たとえ本意でなくても受け入れてしまうから

美月が本当にそれを望んでいると確信するまでは行動には出ないと誓ってる

あの日、オレの告白を受け入れたのさえ…ひょっとしたら……

そんな不安を拭いきれないでいる

もし他の男が告白したら…
貞操の危機さえアイツは
拒めるのかどうか…

せめてアイツに釣り合うようにと
努力を重ねた

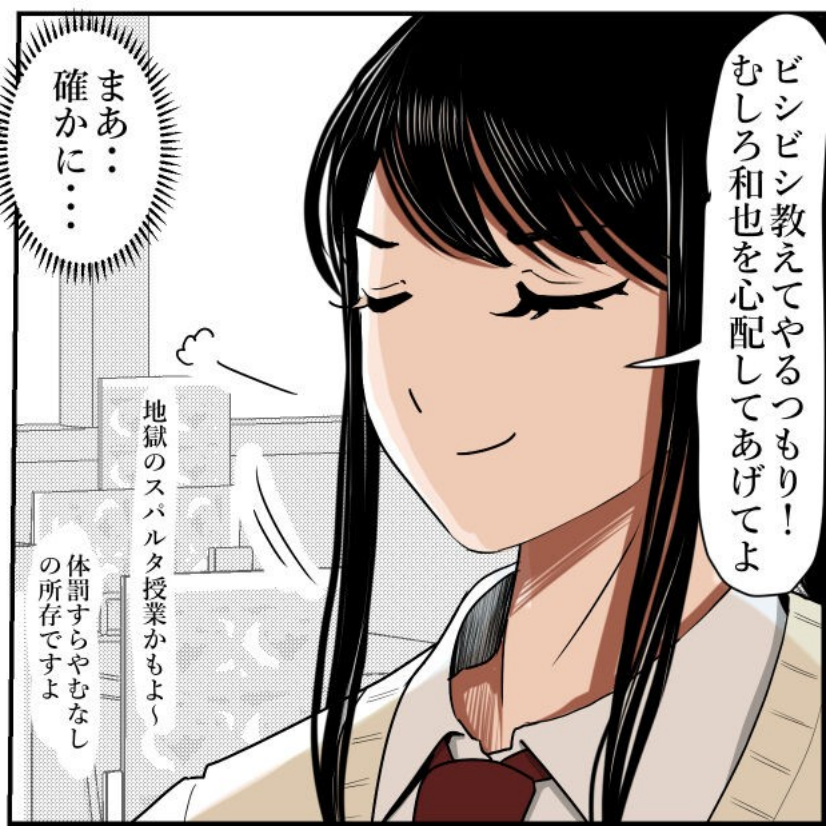
そして…

今では誰もが認める理想のカップルとなった俺たちに死角はない

もう…誰にも介入はさせない

そう思っていた







美月の言葉で気づいた

オレは和也相手に「そんな事が起きる」ことすら危惧していたことに

我に返ったオレは、顔が少し赤くなるほどに自分を恥じた



〇〇生を相手に、いったいなんの心配をしているんだ……と

その時は……

そう思ったんだ



「楽しくない」勉強中に受ける
「楽しい」「気持ちいい」刺激...

漠然とした感情が
つくる



ときどき沸き起こる感情が
なんなのか....

本人はわからない...

だけど...

「それ」は確実に芽生え始める



楽しい工夫してよー

な...なによ
工夫って

無理ーっ
こんなん飽きるよー
なんかさ...なんか...



もっと味わいたい...

そして...無意識に..
無邪気に行動に移す

コラッ
聞いてんの?

ポケッ

キレシーよ?
美月先生は、
スルッだよ



うん...
なんか...

そうだ!

チアの服で
先生やって!

美月ちゃんの
一番カッコいい服

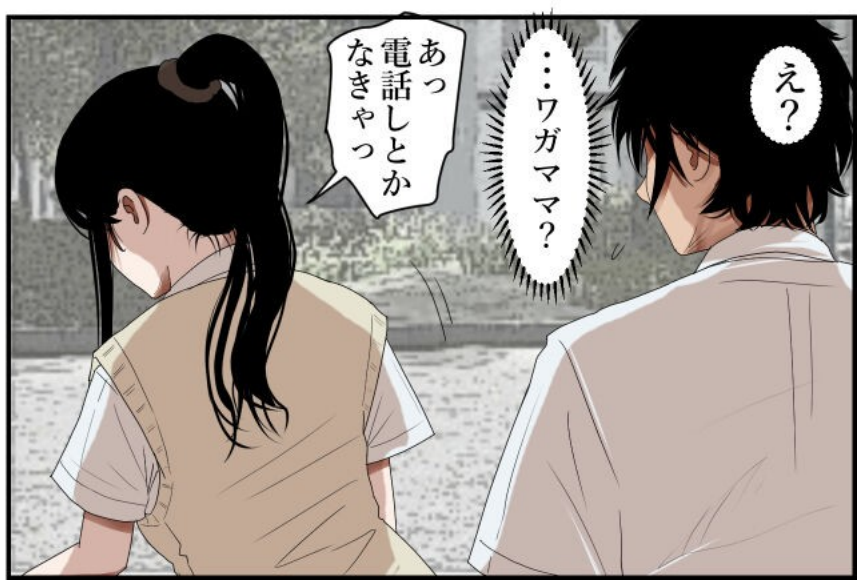
はあ?

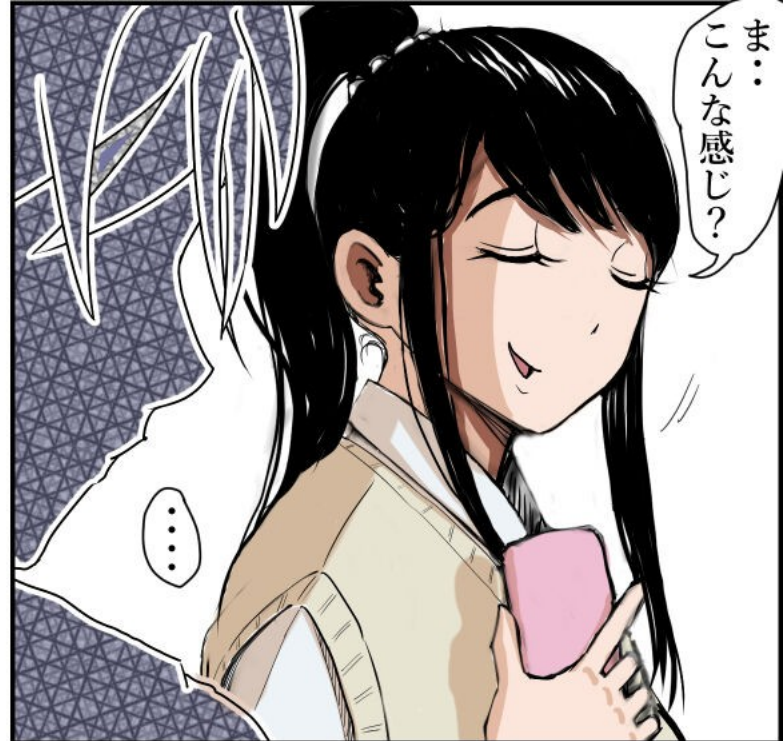
前、見たときさ
すんごいカッコよくて
可愛かったっ

アイドルみたいだったっ
あれ見たい!

やっ...やんないよ
おだてたって...

最初の要求は比較的
たわいない物だろう



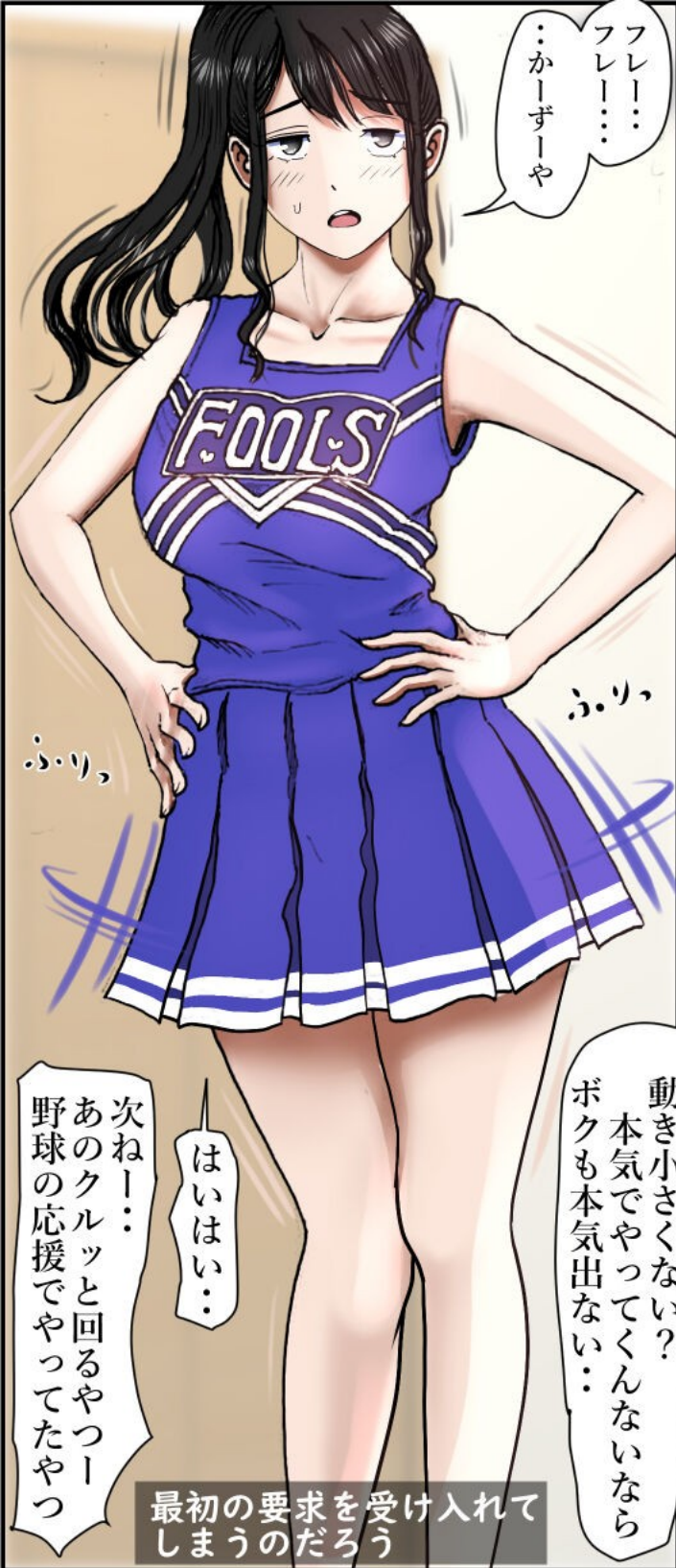


「ワガママって・・・どんなワガママ言うんだ？あいつ」
その言葉を口にするのを何故かためらった



あの時オレは.....

何故か・・・聞けなかった

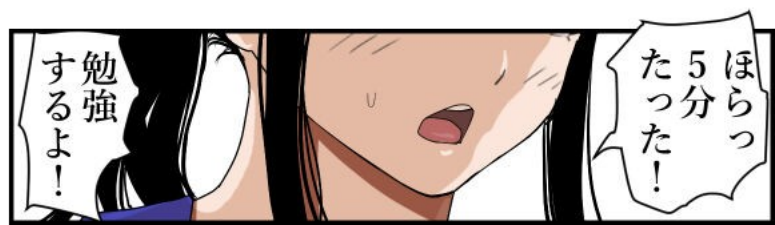


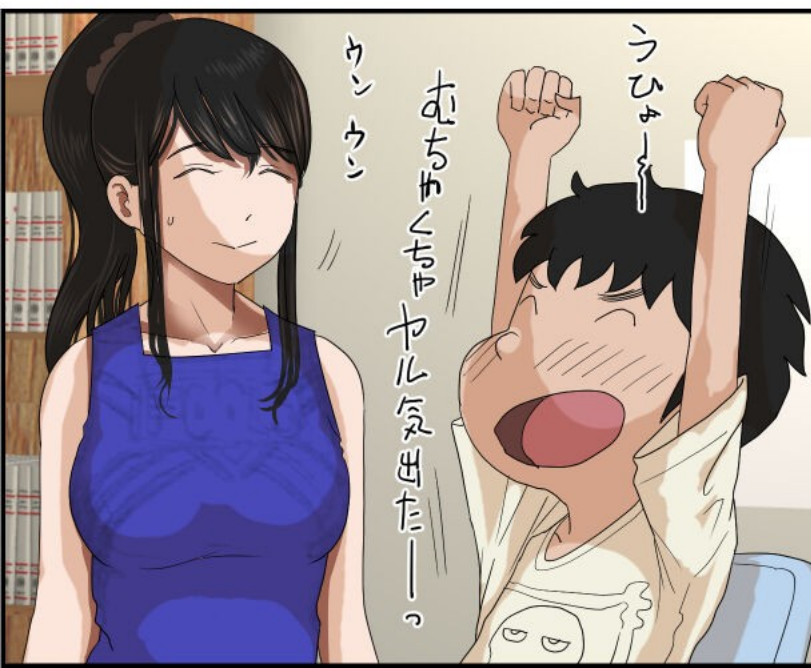
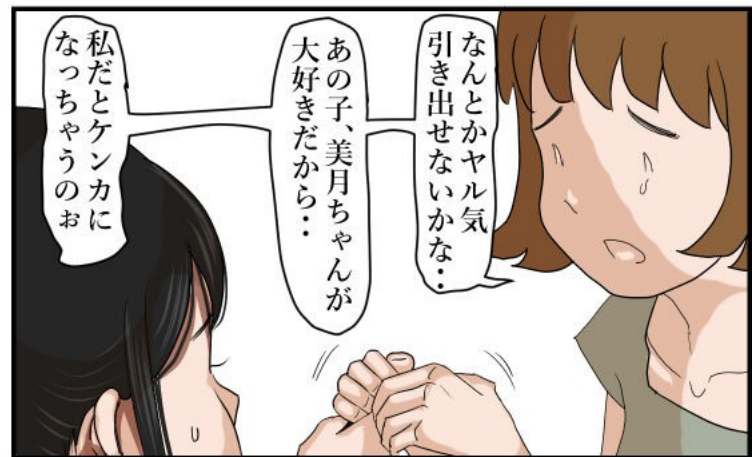
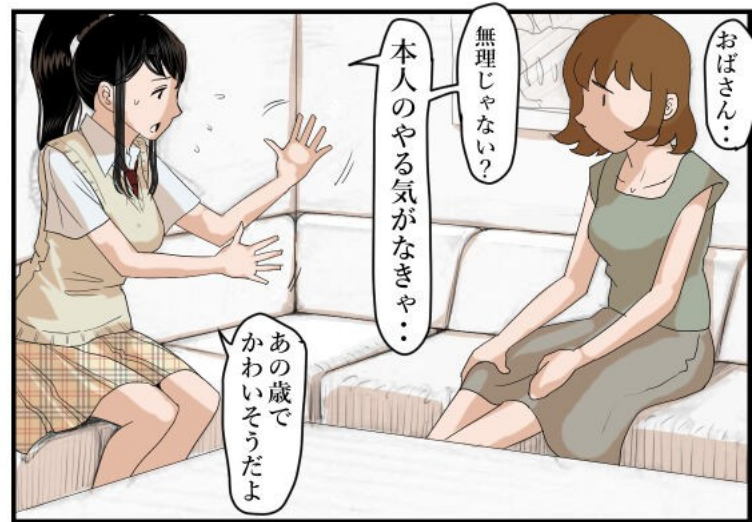
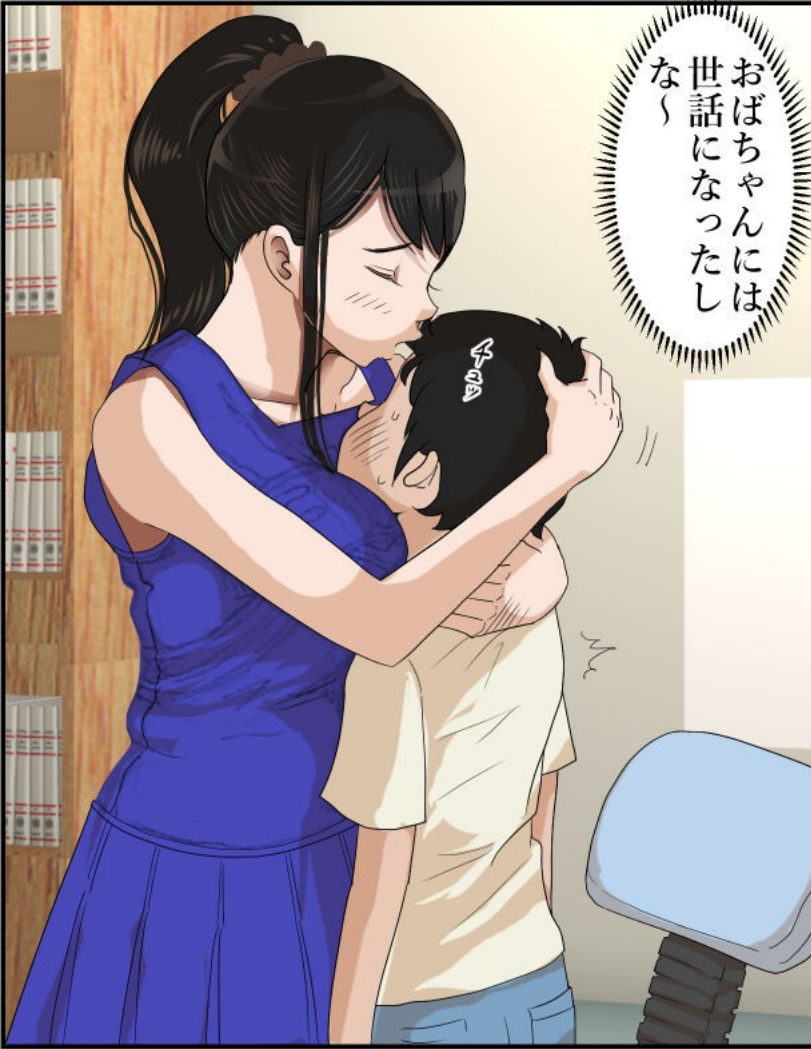
最初より明らかにゲスい要求に
さすがに拒否するに違いない



しかし..確実に「ソレ」は
ヤツの下半身に芽吹く







若年者が快感を一度で我慢できるわけがない。

そして・・・約束は破られるためにある。
ごく当たり前の事だ。
だけど、美月にはそれが理解できない。

数日の攻防のあと・・・
きっと美月は根負けをする。

その後は毎日求められるまま
にキスを受け入れるだろう。

唇を押し付けるだけだった
ぎこちないキスは.....

絶対にペロ
入れるの無し
だからね？

・・・次第に変化する。

ちよつ..
...また..
ペロっ..
.....

.....
もうっ..
.....
んっ..
.....

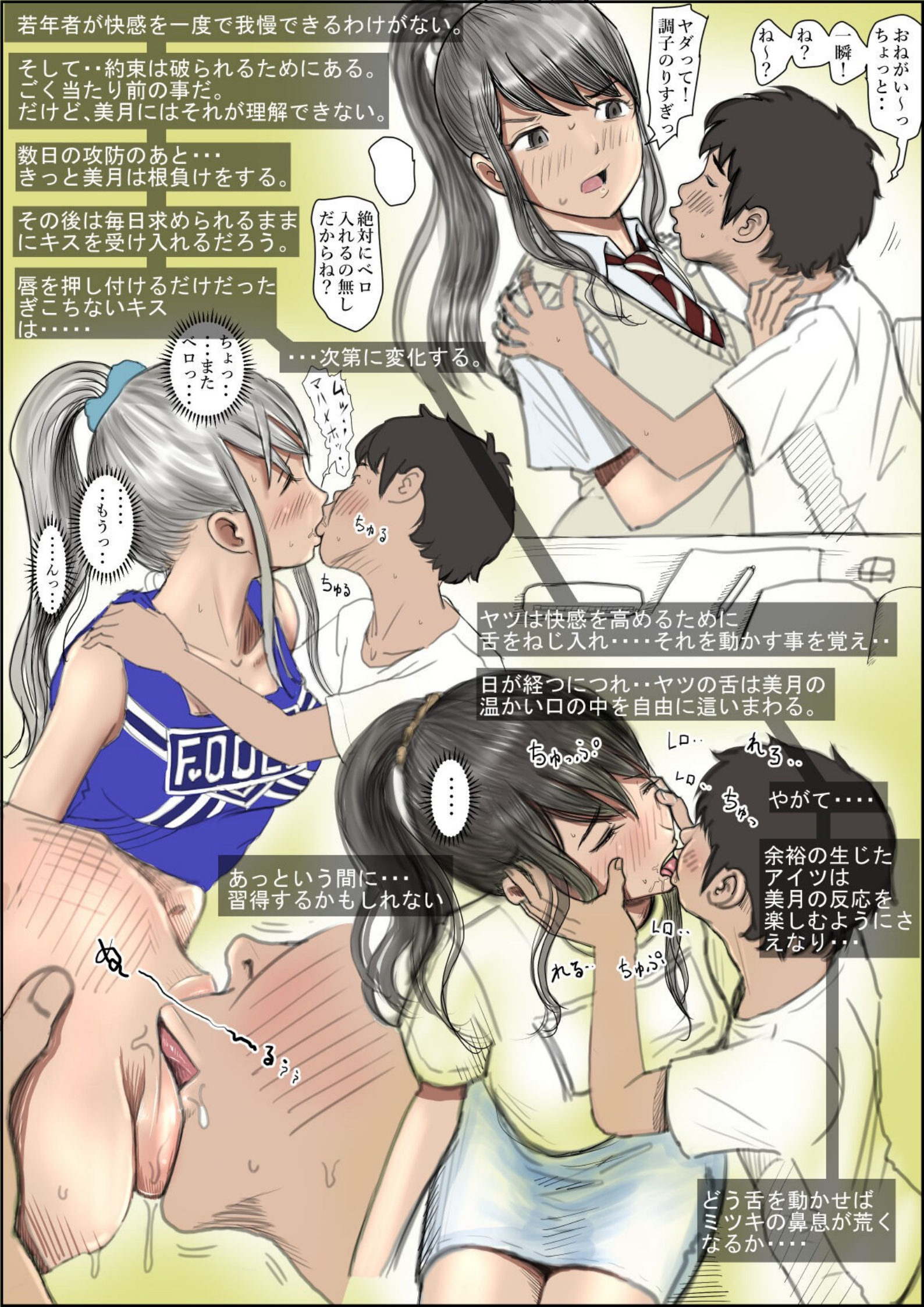
ヤツは快感を高めるために
舌をねじ入れ.....それを動かす事を覚え..

日が経つにつれ・・・ヤツの舌は美月の
温かい口の中を自由に這いまわる。

あっという間に・・・
習得するかもしれない

余裕の生じた
アイツは
美月の反応を
楽しむようにさ
えなり...

どう舌を動かせば
ミツキの鼻息が荒く
なるか.....



最初はアイツの要求に仕方なく応じていたミツキ……
半月も経つ頃には
アイツがキスをせがむのを
むしろ待つようになるかも知れない

いや……大丈夫だ
だって…遥かに年下で未熟なはずのアイツのキス
にハマるなんてありえないんだか…ら……

いや…果たしてそうだろうか……………

これ良かったんだね？
やった！
スキル増えた！

…何…言ってるの？…

…いいも…悪いも
ないでしょ……

ちえーっ
そうなんだ
明日はもっとがんばるねっ

大丈夫？

ミツキちゃん？

どう？新技…
ローリング
コークスクリュー
サンダー
スペシャル！

若年者の技術が年配者より未熟なのは
ただ単に経験値の量が少ないからではない
だろうか？

脳の性能はむしろ高速…例えるなら新品のPC。
まだ全くゴミのないPC…爆速だ。

もし……やる気のある若年者に
学業のような「嫌な事」でなく……
「気持ちのいい事」の経験値を積む機会を与えた
なら……………

ふんだんな経験を積む最高の教材が与えられた
なら……

ソイツが技術を習得する早さは……………

……年配者と比べて……………

はるかに早いのかもしれない

……………

ああ…時間ない
勉強しなきゃ
…ミツキちゃん？





なんでダメなのーっ？

お願いがーい 美月ちゃん！
お願いします！お願いします！
お願いします！お願いします！

次の日から繰り返しられる
怒涛のような要求

むろん美月も、そんな無体な
要求をたやすく受け入れる
はずもない

しかし、要求は毎日繰り返さ
れる

毎日…毎日…毎日…
飽くことなく……

ほしい物は惜しみなく与えられて
きた世代だ

与えられない理由が理解できない

こんなにしたいのに！…
なんでダメなの！…理解できない

そして、無意識レベルでは、ちゃんと
打算する…「美月ちゃんなら…」と

要求は次第に脅迫の域へと…



じゃあ なんでっ？なんでっ！

気持ち悪いなんて…違うの…カズ…
そうじゃなくて…ね…

ヒロ君？



気持ち悪いんだ…ぼくの…なんか…
汚いんだ！だからイヤなんでしょ？！

きっとヒロ君ならいいんだ…どーせ

やっぱりだ…わかってる…

二人だけの空間…

毎日、少しずつシフトしてゆく気持ち

優しい美月…目の前で泣き続ける和也…

二人だけの空間…

感覚が…判断が…常識が狂い始める…

そして……………

夢中になった獣
の欲望の赴くままに

ヤツの両手は一番気持ち
いいであろう挙動を選択する

うっ…うっ…
お…ほお…

美月の後頭部をつかみ…激しく動かす

その下劣な要望にも
美月はいちいち答える

ヤツのペニスへの
快感入力は
いや増し...

あ
っ
っ

アッ

むっ

気持ち...いいよお.

思う存分・・・

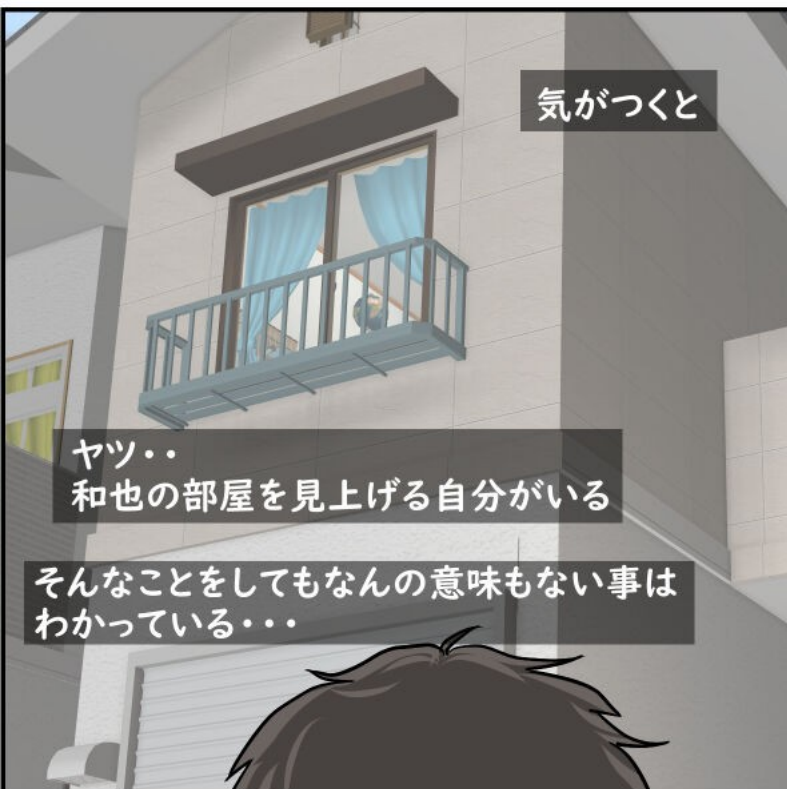


……なんてね

さすがに、これは

笑ってくれていいよ

ありえない妄想



気がつく

ヤツ..
和也の部屋を見上げる自分がいる

そんなことをしてもなんの意味もない事は
わかっている...



そんなことはオレだって
わかってる

でも……



チアの服!?



え?..



心配しすぎだってわかってる



見た…よな？

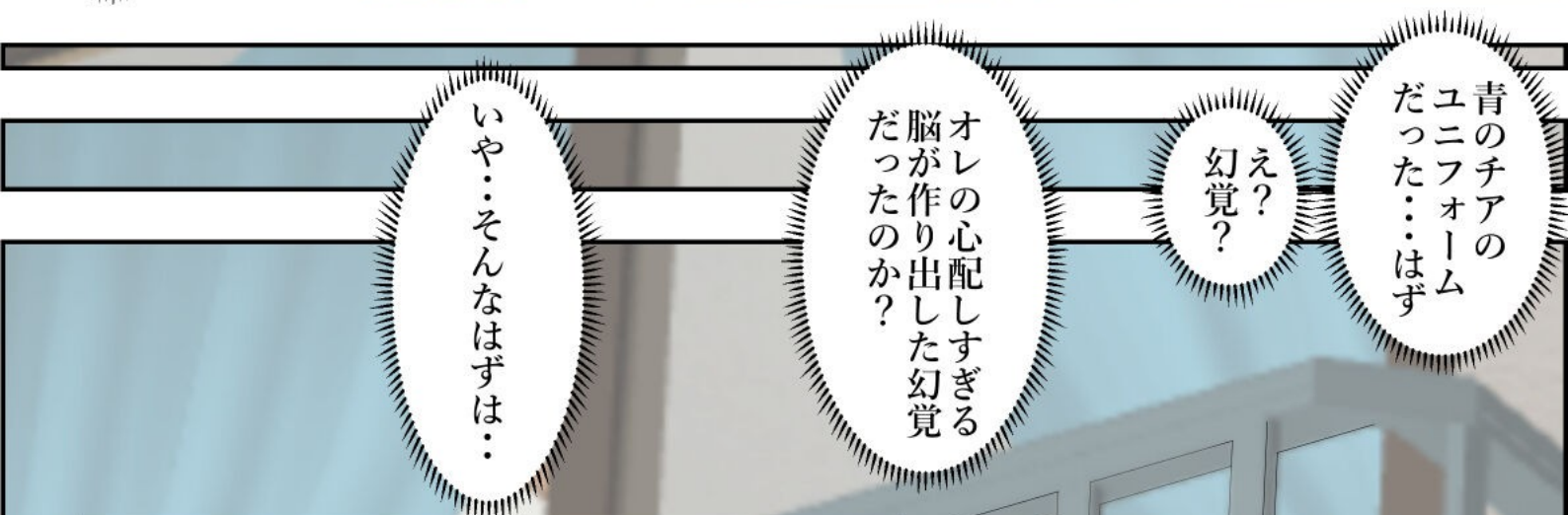
確かに…青の…



あれ？…



フッ



青のチアの
ユニフォーム
だった…はず

え？
幻覚？

オレの心配しすぎる
脳が作り出した幻覚
だったのか？

いや…そんなはずは…

でも、もし…もしあれが幻覚じゃなかったのなら…

オレの想像通りの事が起こっている？

美月はアイツの願いを断れずにチアの
ユニフォームを着させられ…

アイツの要求通りに踊りを？……

脚をあげて……下着を……

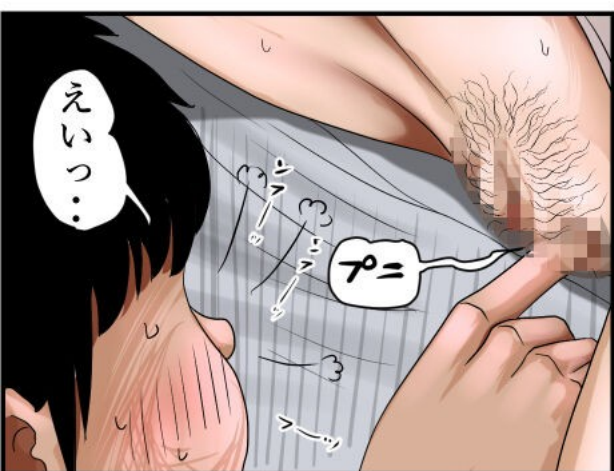
いや…

下着を今も着けてさえいるのだろうか



ヤツはいきなり実物が見れてしまう

美月の「ご近所」だったから..
親が美月を家庭教師に選んだから..
自分の成績が悪く、やる気もないから..
そして.....



美月の操り方を完全に習得したヤツの要求は過激さを増していく

次の要求を推測するのはたやすい

「アソコ」をみたい
....
男の子なら誰でも
いなく..ごく自然な
欲求

普通ならその望みは
写真や動画で果たす
基本的な欲求



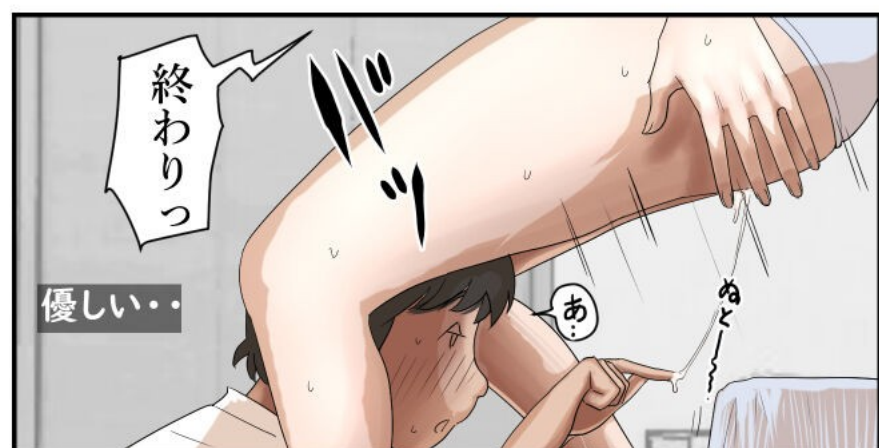
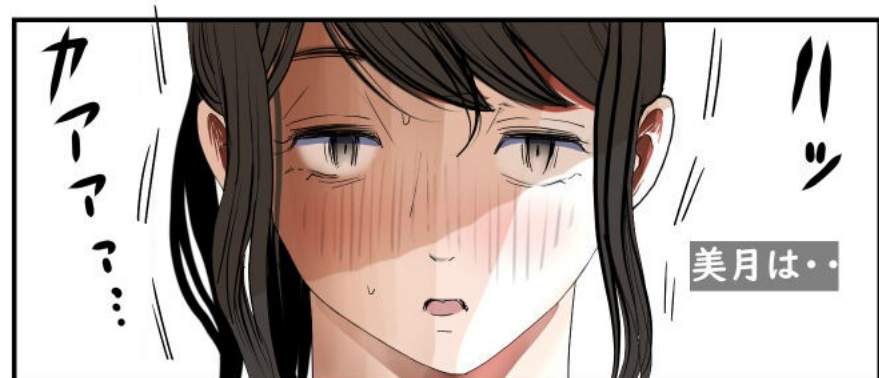
それでさえ〇〇生にはハードルが高いというのに

美月が...ありえない程の断れない性格だったからというだけで...

ね？
ね？
ちよつと..
ちよつとだけ
ね？
ね？
お願いっ
なに触って..
いーじやんっ
いーじやんっ
横っちょだけ！
ね？
真ん中は触らないからっ

ヤツは欲求を叶えてしまう







オレの中で大きくなっていた

4ラ...



バカバカしい強迫観念が.....



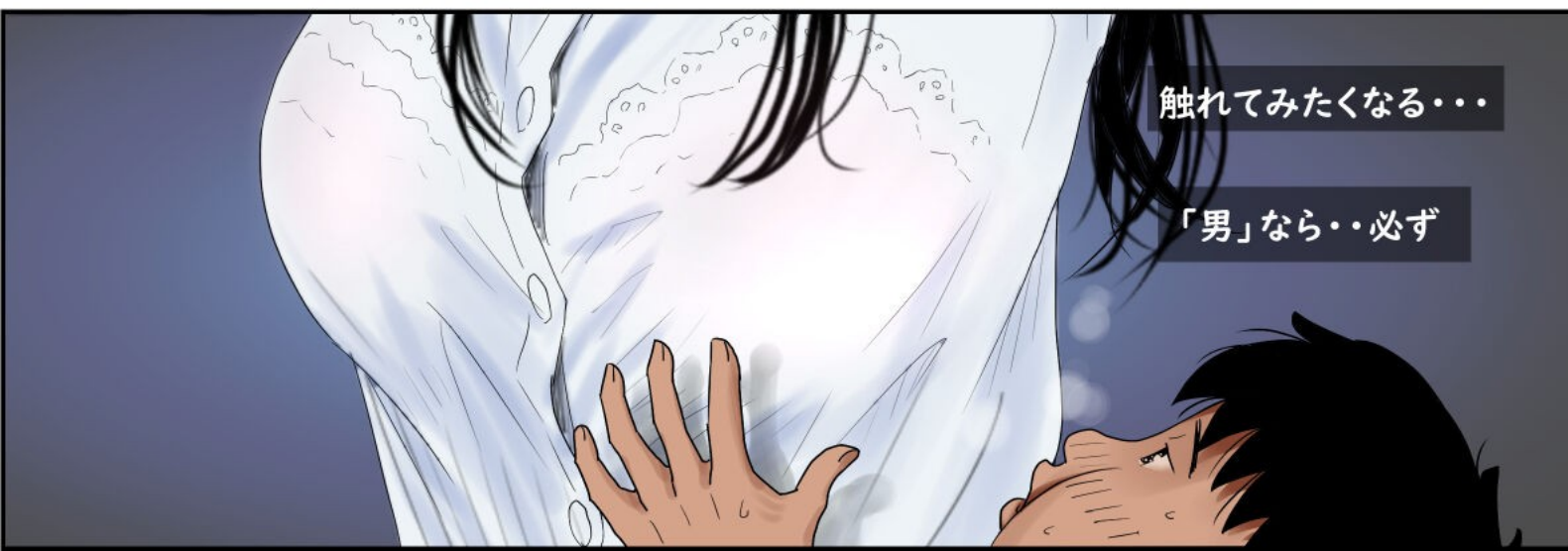
ん...あーっつ

自分が女性としてどれほど魅力的かということに

うん...



美月はイマイチ理解していない



触れてみたくなる...

「男」なら...必ず

なんの違和感もなく

ハッキリと想像出来てしまう

この異常な幻覚が...



美月は...

繰り返される「お願い」に抗えない事を...

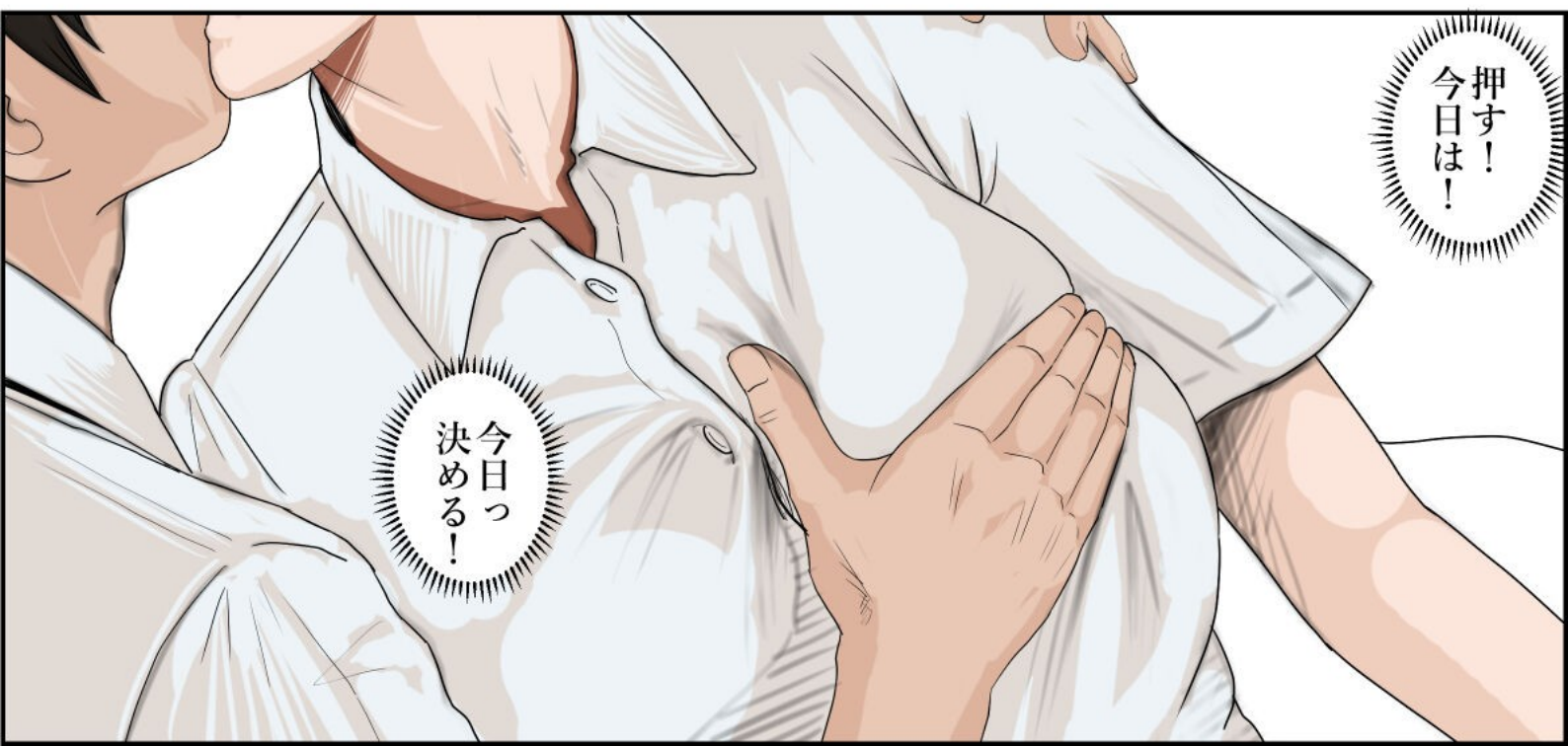
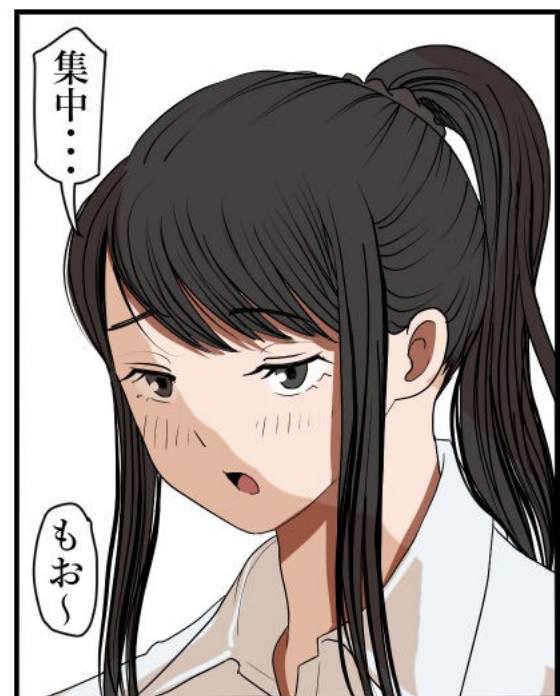
オレは知っている

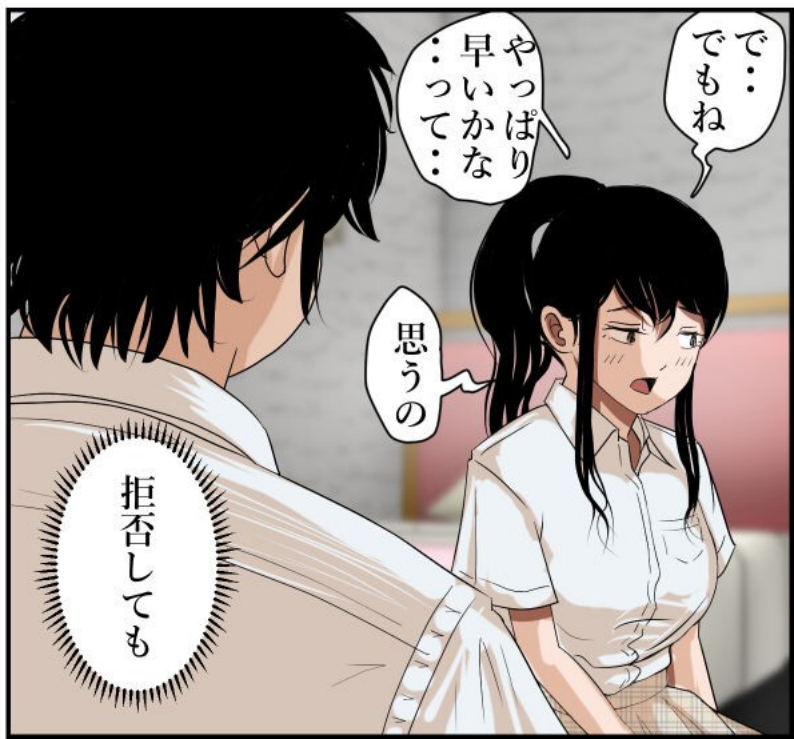
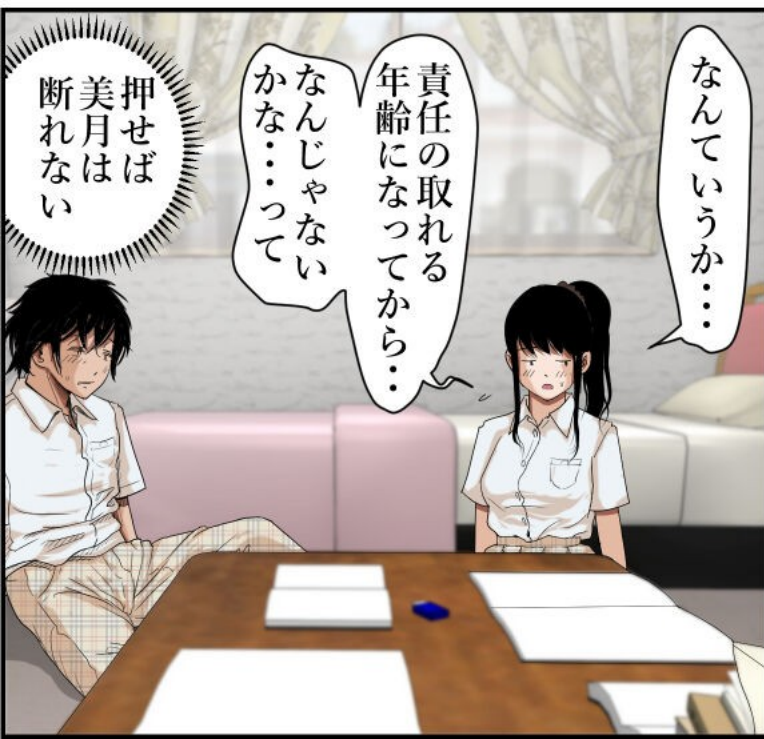
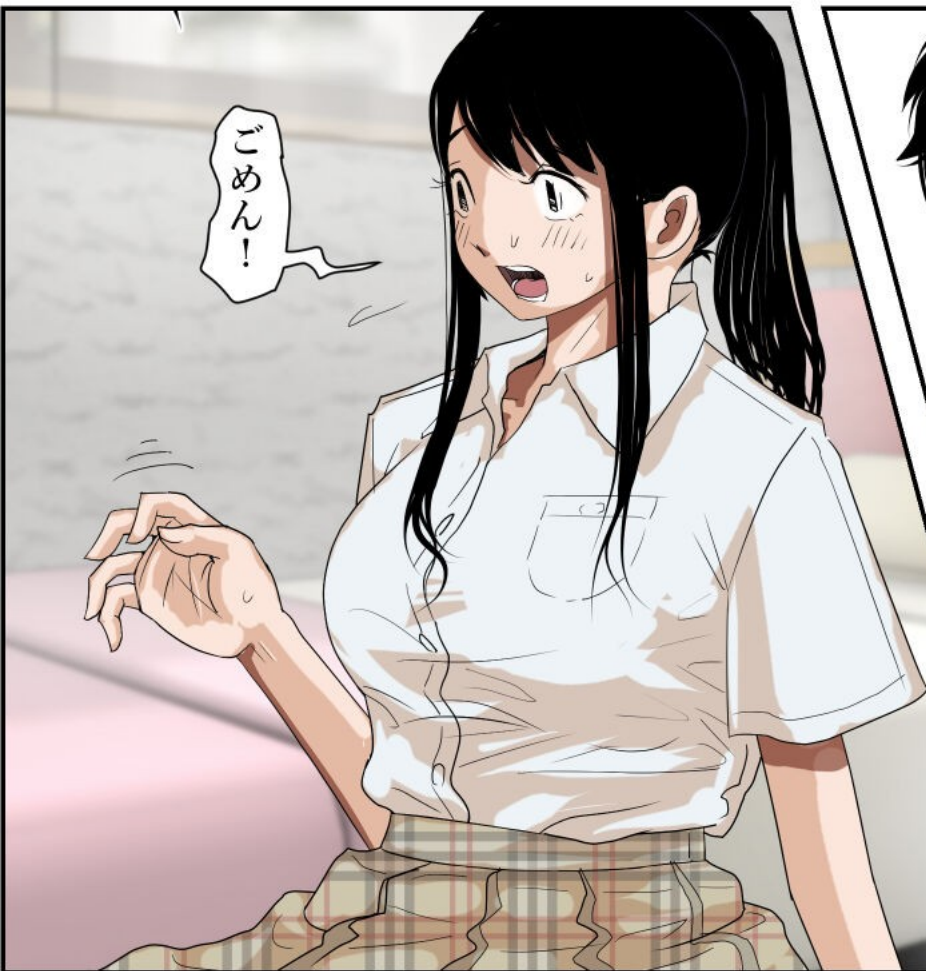
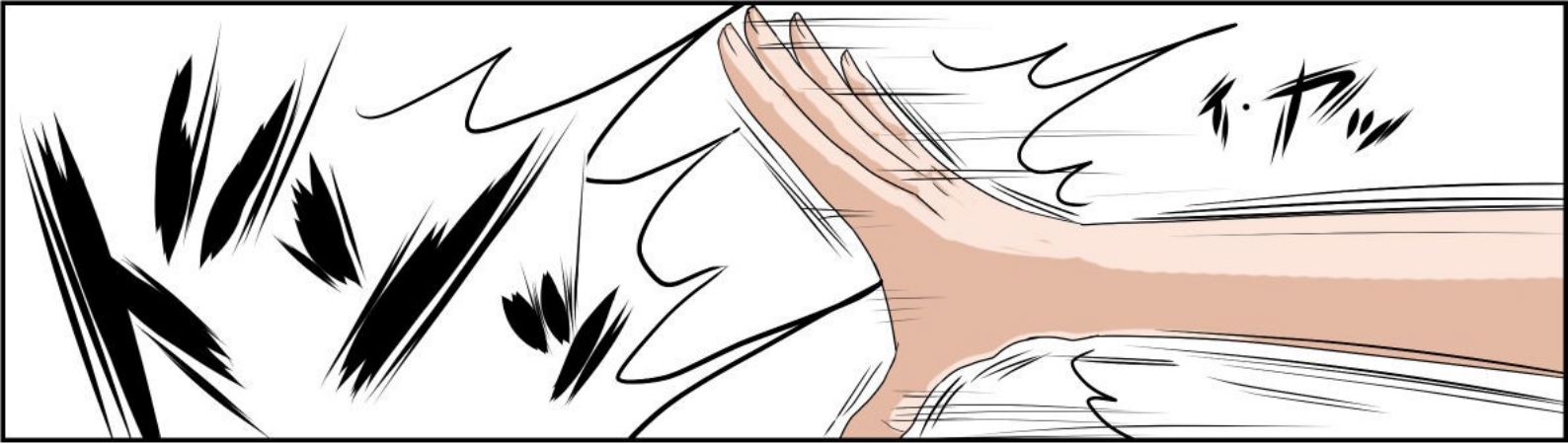


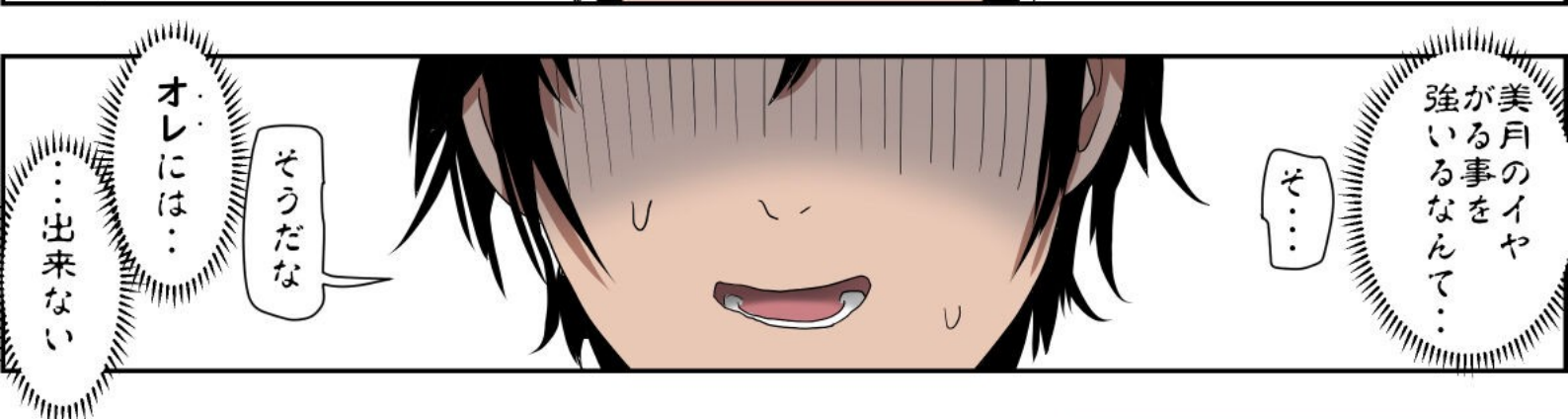
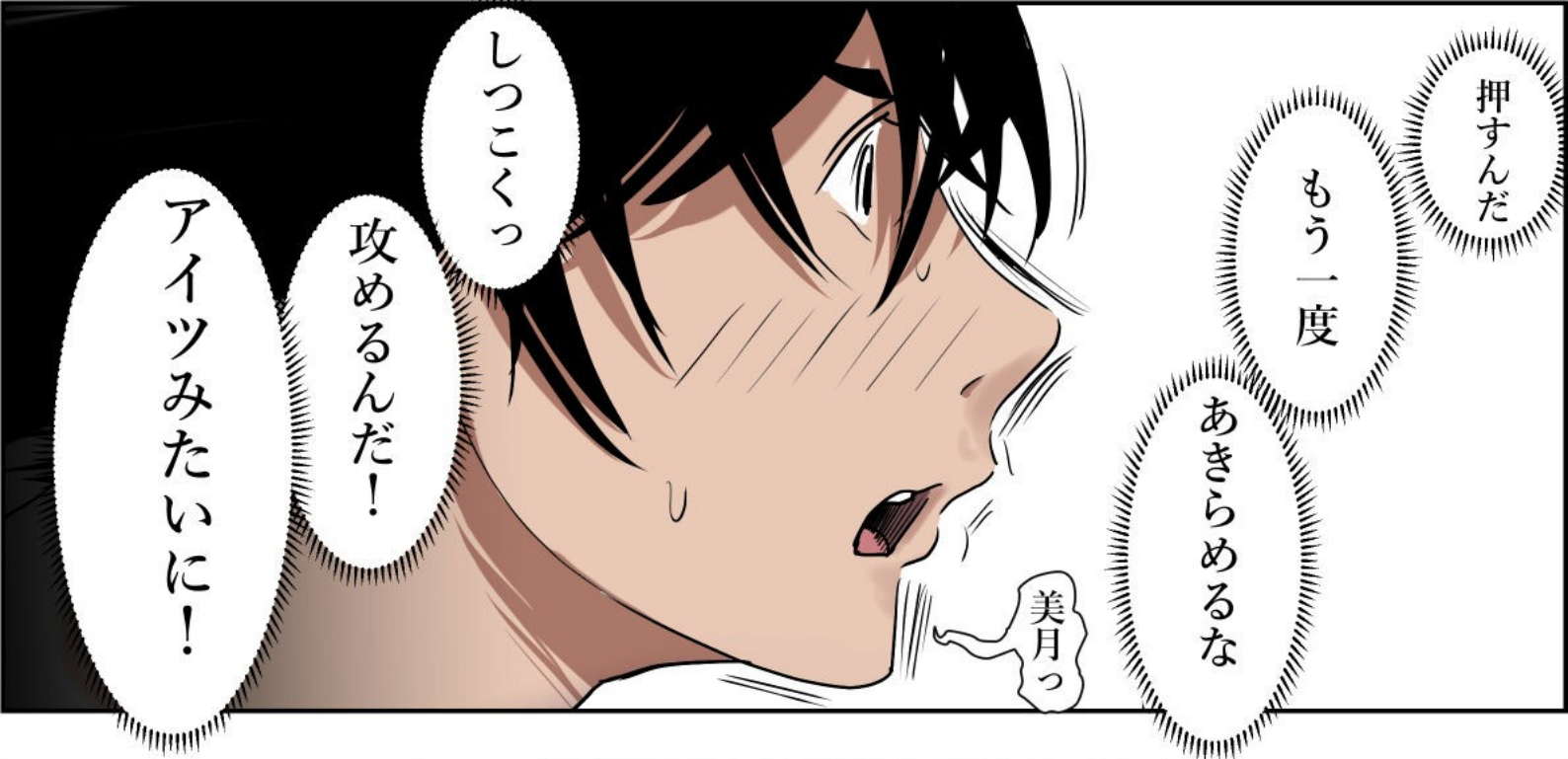
昨日...実際に起きていたとしても

なんの不思議もないと
思うほどに...









「嫌な事」を早く終わらせたいからだ

美月の口が卑猥な音をたてて
ヤツのペニスを
繰り返しシゴクのは...

美月の舌がヤツの亀頭を舐め回すのは...

ちよっ!
美月ちゃんっ?

手がヤツの腰を抱えているのは
....

美月が、その行為を積極的に行っている
事をあらわすものではない



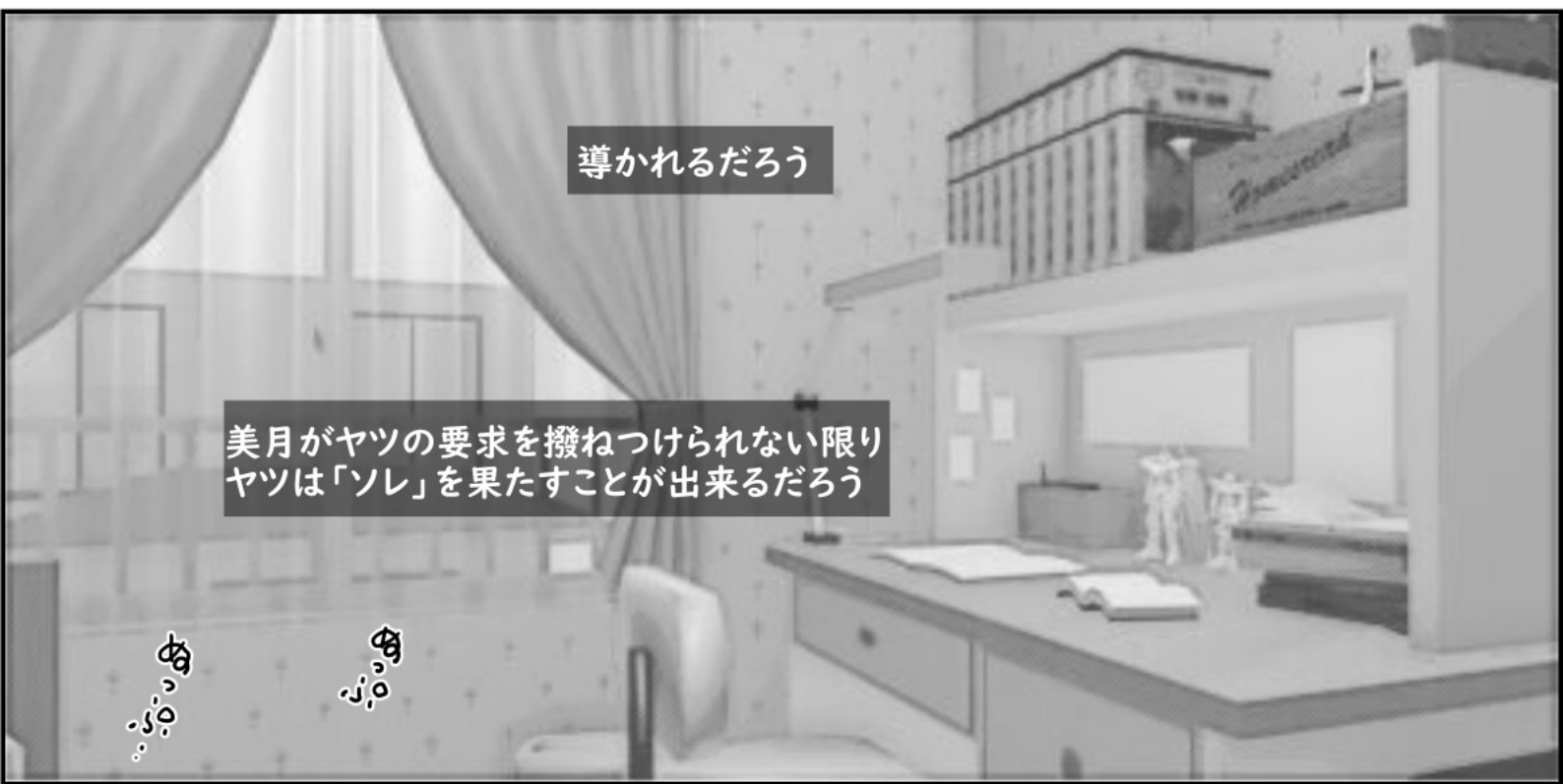


バカバカしいほど当然な次の欲求へと...

オシ...

オシ...

究極の帰結へと...



導かれるだろう

美月がヤツの要求を撥ねつけられない限り
ヤツは「ソレ」を果たすことが出来るだろう

オシ...

オシ...



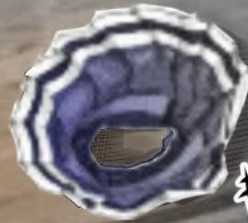
オシ...

オシ...

オシ...

ほぼ全ての男が思うこと

「挿れたい!」



キシ...

キシ...

キシ...

「挿入したい!」



ズラ...

ズラ...

「いい女に挿入したい」

若くて...キレイで...
可愛くて...
スタイルが良くて...
性格のいい
女性の...「肉穴」に

己の「肉棒」を挿入したい!

思う存分に腰を振り・・・



5分たったよ?

膣壁に亀頭を擦りつけ・・・



無理：ムリだ：よお美月ちゃん

約束でしょ？ちゃんと守んなさい

気持ちよくなりたい・・・と



痛いよ

ちよ：痛つ：そんな早く動いたら：

あ：あああ

気持ちいいお

ほぼ全ての男が思うこと

己の・・・一番敏感で気持ちのいい部分・・・つまり生殖器を・・・

若くて・・・キレイで・・・可愛くて・・・スタイルが良くて・・・性格のいい女性の生殖器に挿入したい!

ああーっ・・・すごい入ってるう・・・美月ちゃんのマンコにつ・・・

ボクのチンポ入ってるっ

美月ちゃんとセックスしてるう・・・

ああ・・・

きもち：いいいい・・・やっぱセックスすげーっ

セックス最高ーっ

あーっ・・・

セックス：きもちいいいいーっ

・・・美月の・・・一番柔らかくて・・・一番ヌメっていて・・・一番、肉棒を包み込む部分に挿入し・・・

気持ちいい・・・

あー：気持ちいい・・・

気持ちいいよね？美月ちゃんもね？ねっ？



8月1日

気づかない?

タイマー
なってる
のに:

ゴゴゴ...

ゴゴゴ...

ゴゴゴ...

夏休みだから大目に見てくれる?

この二人が夏休みの
強化学習の名目と...

裸で抱き合ってる
事など

前はさっさと終わ
らせて
勉強させようとして
たのに...

なぜか落ちないヤツの成績

共稼ぎの、ヤツの親たちは...

ゴゴゴ...

疑うはずもない

あれ?
まただ:

フッ

フッ

フッ

フッ

息子がすでに童貞では
なくなっていることなど

気持ちいい
のかな:

ボクと
一緒に:

ハアハア
してるし:

ホッペが
テカテカ:

...
なんか:

顔、隠すよう
になった:

...あ...顔...
真っ赤だし:

ヌッホ...

ヌッホ...

ヌッホ...

ヌッホ...

ヤツの母は知らない

夏休みも10日をすぎる頃には
ヤツの挿入要求に対する美月の
抵抗も、ほんの形式的なものに
成り果てる

ヤツは失敗を装って
しばしば中出しを強行する



次は
ちゃんと
するからっ

わざとじゃ
ないもん

わ：

怒らないでっ

お：

ね？



勉強：

…すんの？
今から？

ヤツの態度の変化



当たり前でしょ？

勉強しなきゃ：
来てる意味ないじゃない

え？

：セックスしに
来てるんだと
思ってた…
最近は…



それに対しても、美月の叱責はすでに
ごく形式的なものとなっているだろう

あんたも…早く…
拭いて
服、着なさい

急がないと…勉強の時間
残ってないよ？

なにより許しがたい懸念は

8月15日

どうだった？
美月

美月ってばっ
聞いてるん
ですけどっ

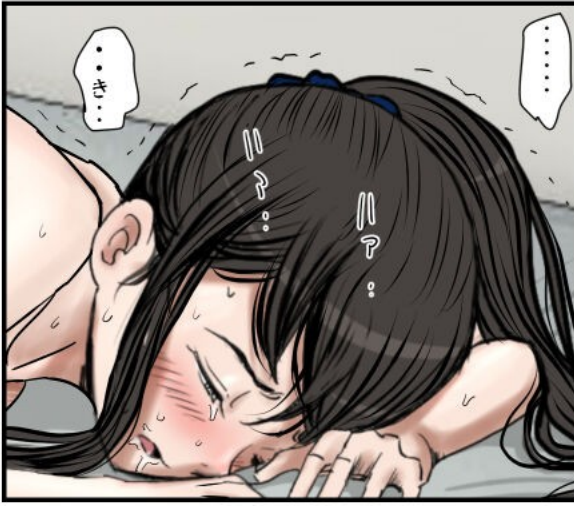
言わないと
もう挿れて
あげないよっ？

……あつ……違う……

い：一日一回しか挿れて
あげないよ？

今日もコレで
終わりでもいいの？

ほんとだかんね？
ボクは別に一回で
いいんだからさー



ご：ごめんっ
美月ちゃん
続きしようかつ
ねっ？

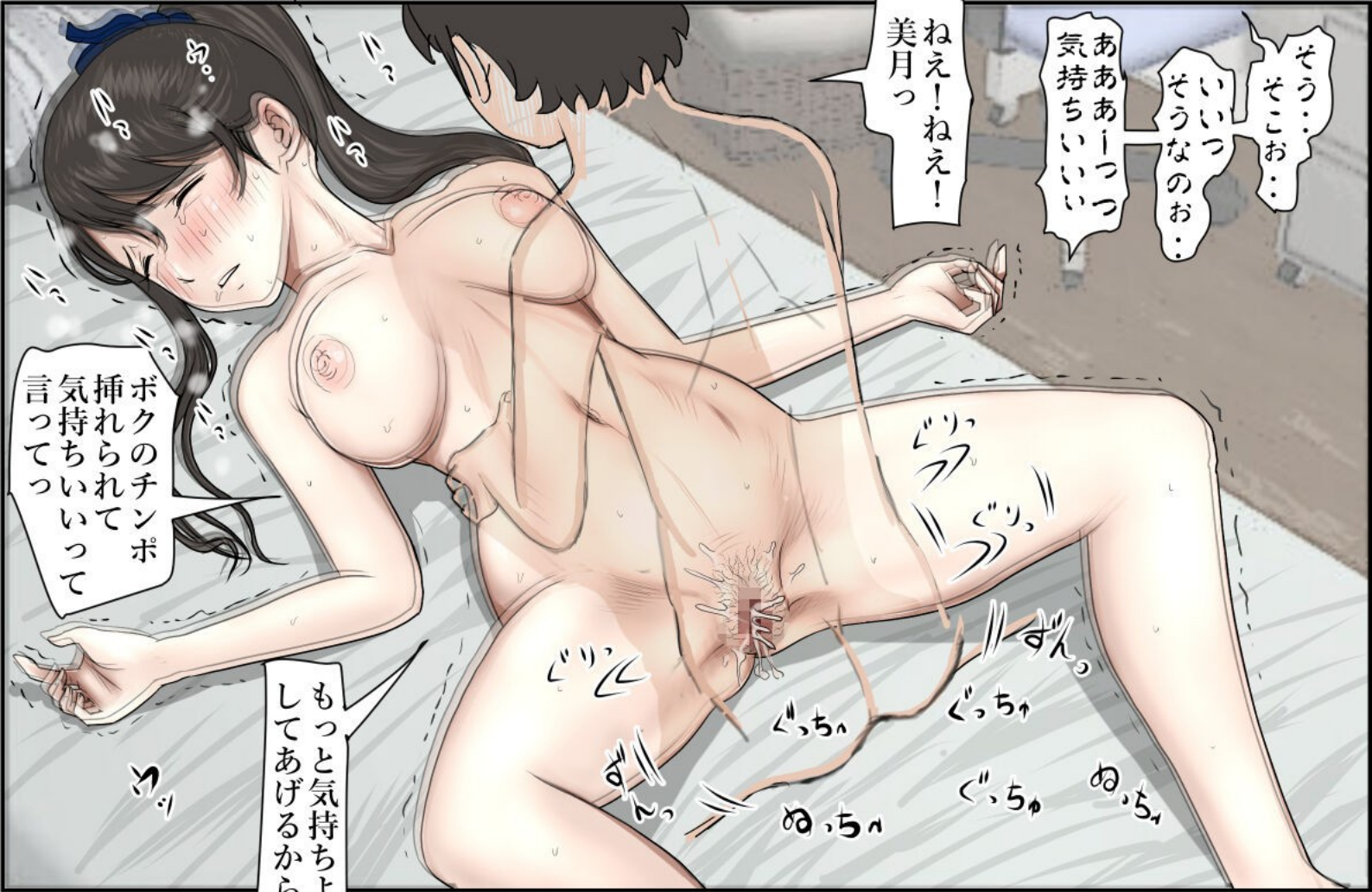
コレっ
挿れて欲しい
んだねっ？

い……挿れてよお
……ぐすん……

わっ：わあ
すごいっ
言ってくれ
た！

い……挿れてえ

き……
気持ち……いい……
……かつ……らあ……



そう：：
そこお：

いいっ
そうなのお：

あああーっ
気持ちいい

ねえ！ねえ！
美月っ

ボクのチンポ
挿れられて
気持ちいいって
言ってるっ

もっと気持ちよく
してあげるからっ



カズヤのチンポ：
いい：：挿れられて：
気持ちいい：

カズヤの
チンポお：
入ってるうー

カズヤのチンポ
気持ちいいよおーっ



い：くっ：
いくうー

カズヤの
チンポでっ

イカされ：
ちやうう

イカされ
ちやううーっ

美月ちゃ：
美月っ

美月っ
美月ーっ

かつ：：
かず：や

美月っ
ああーっ
美月ーっ
好きだよっ
美月っ

和也のチンポ
好きーっ

美月ちゃん
そろそろ勉強
しようかな：って
思うんだけど：

8月20日

：えっ...
で：でも：ほら
出：出して：スッカリ
して：から：の：
方：が：集中...

もう3回も
出したんだ
けどな：

へっ...
へっ...
へっ...

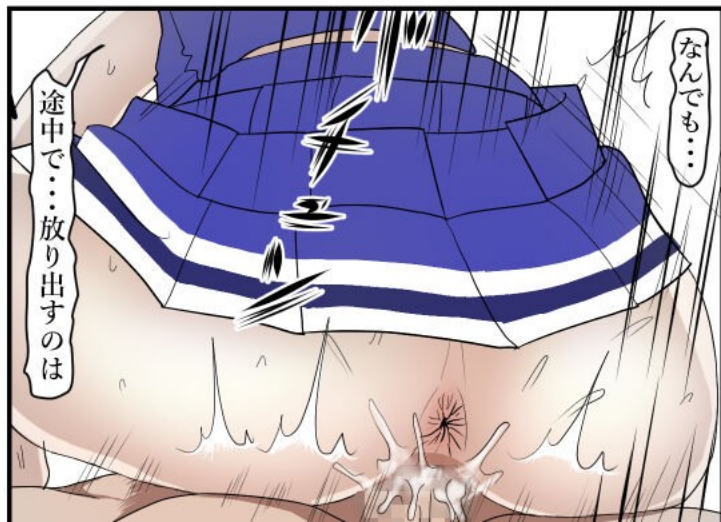
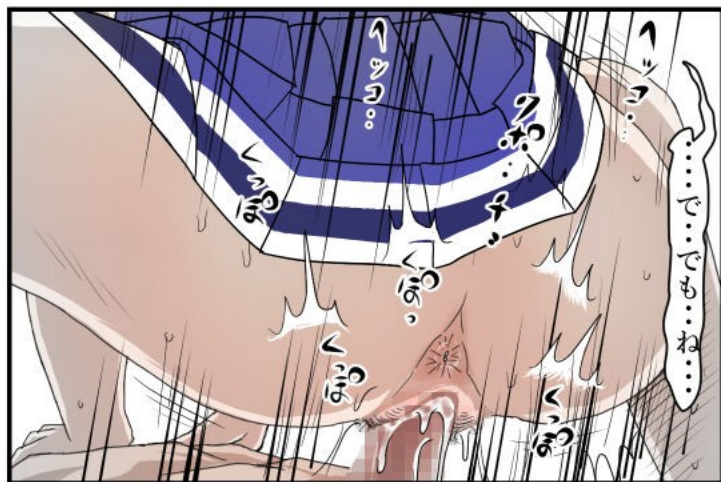
だって
もうすぐ
お母さん帰って
きちゃうよー？

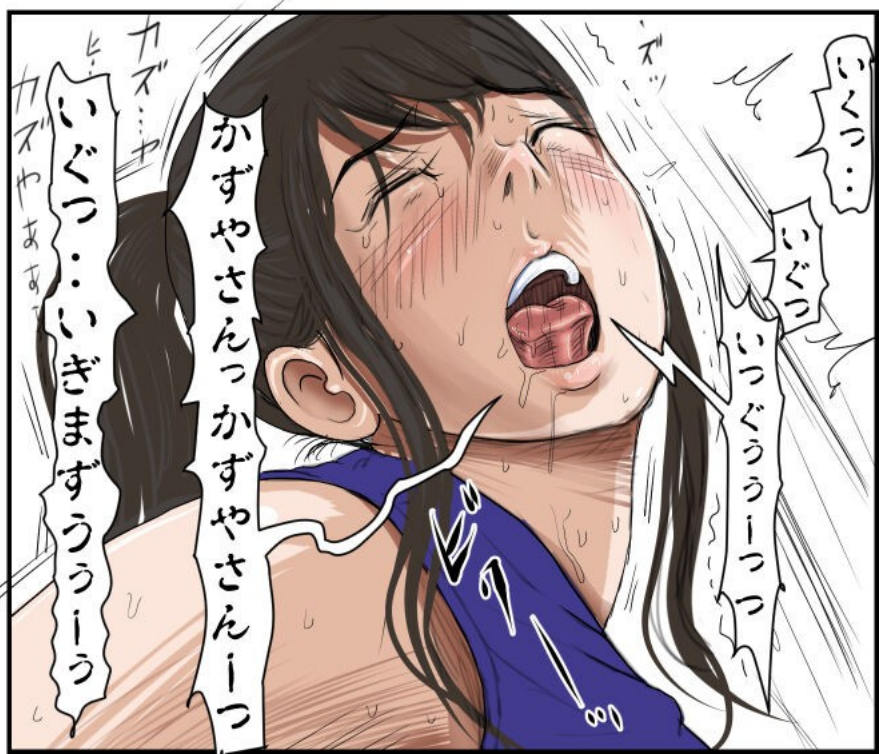
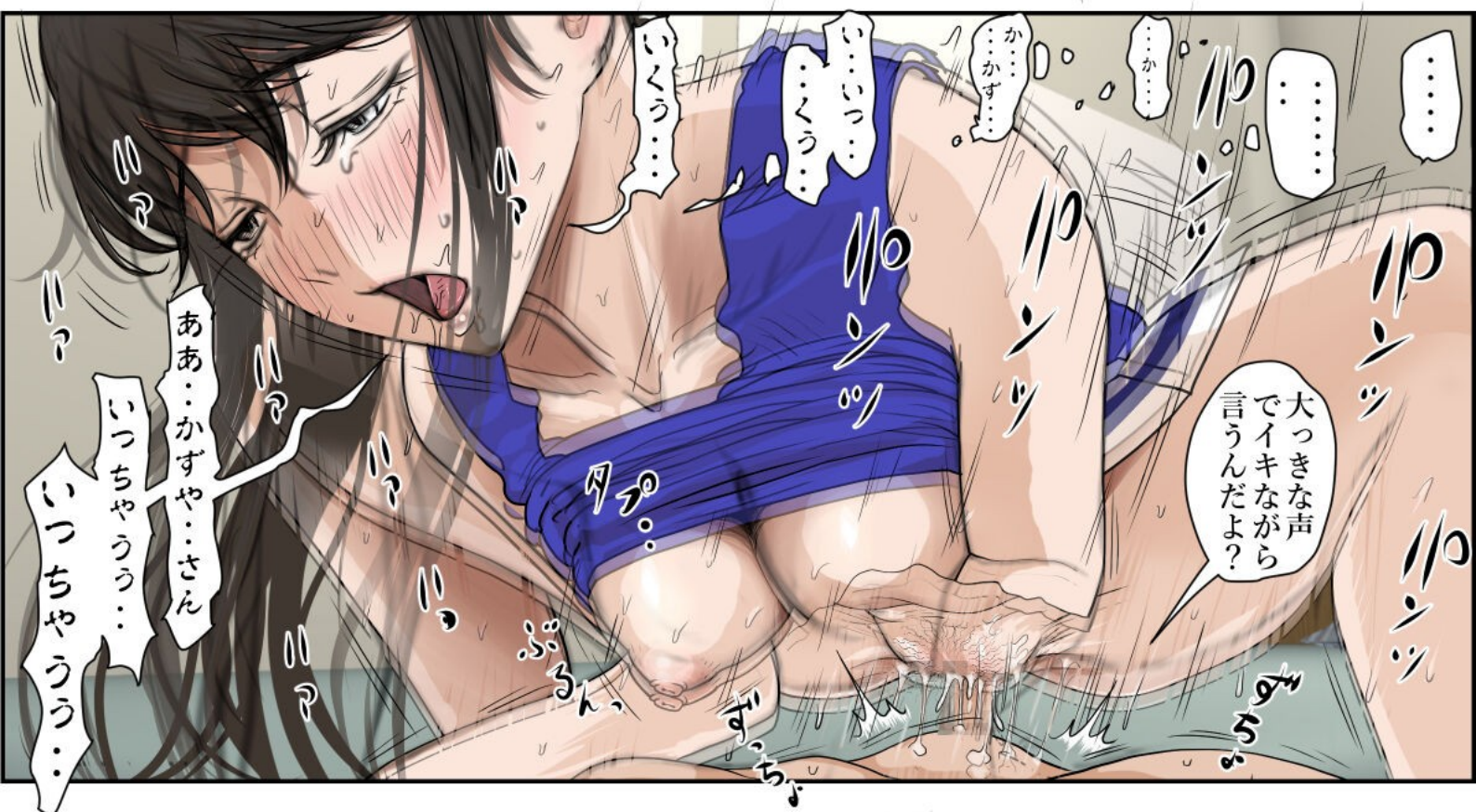
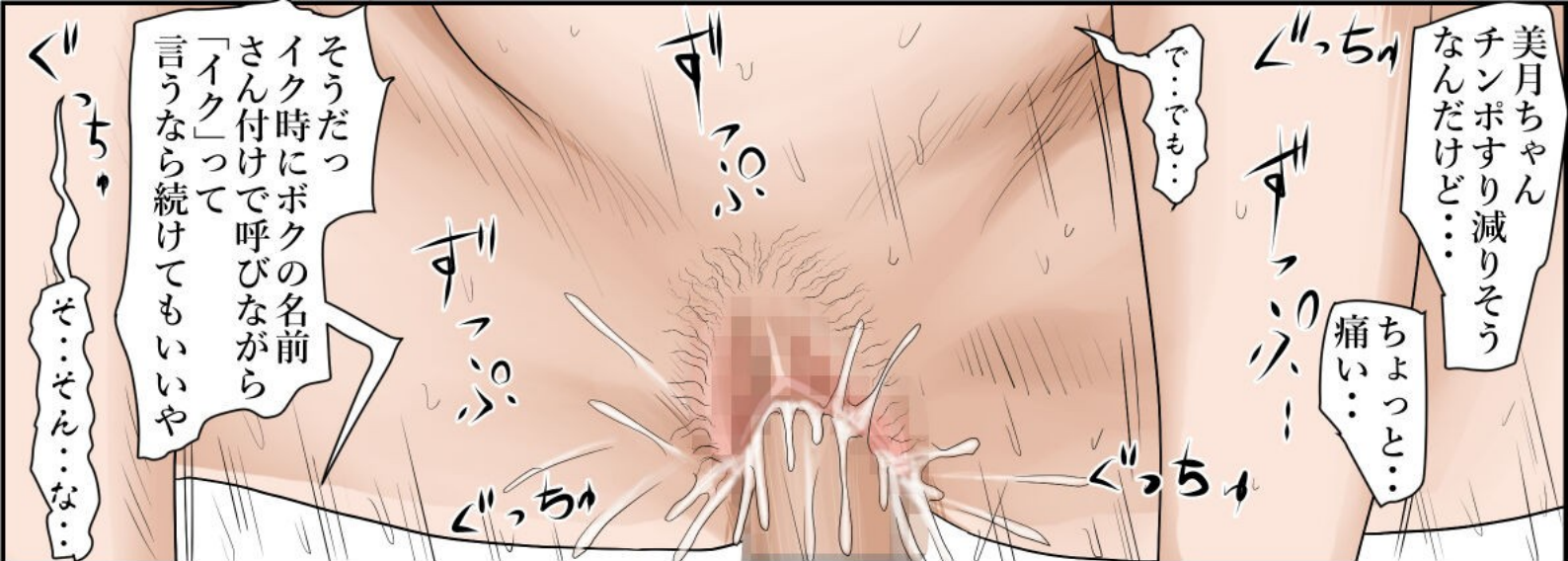
カワイイなー
美月ちゃんは

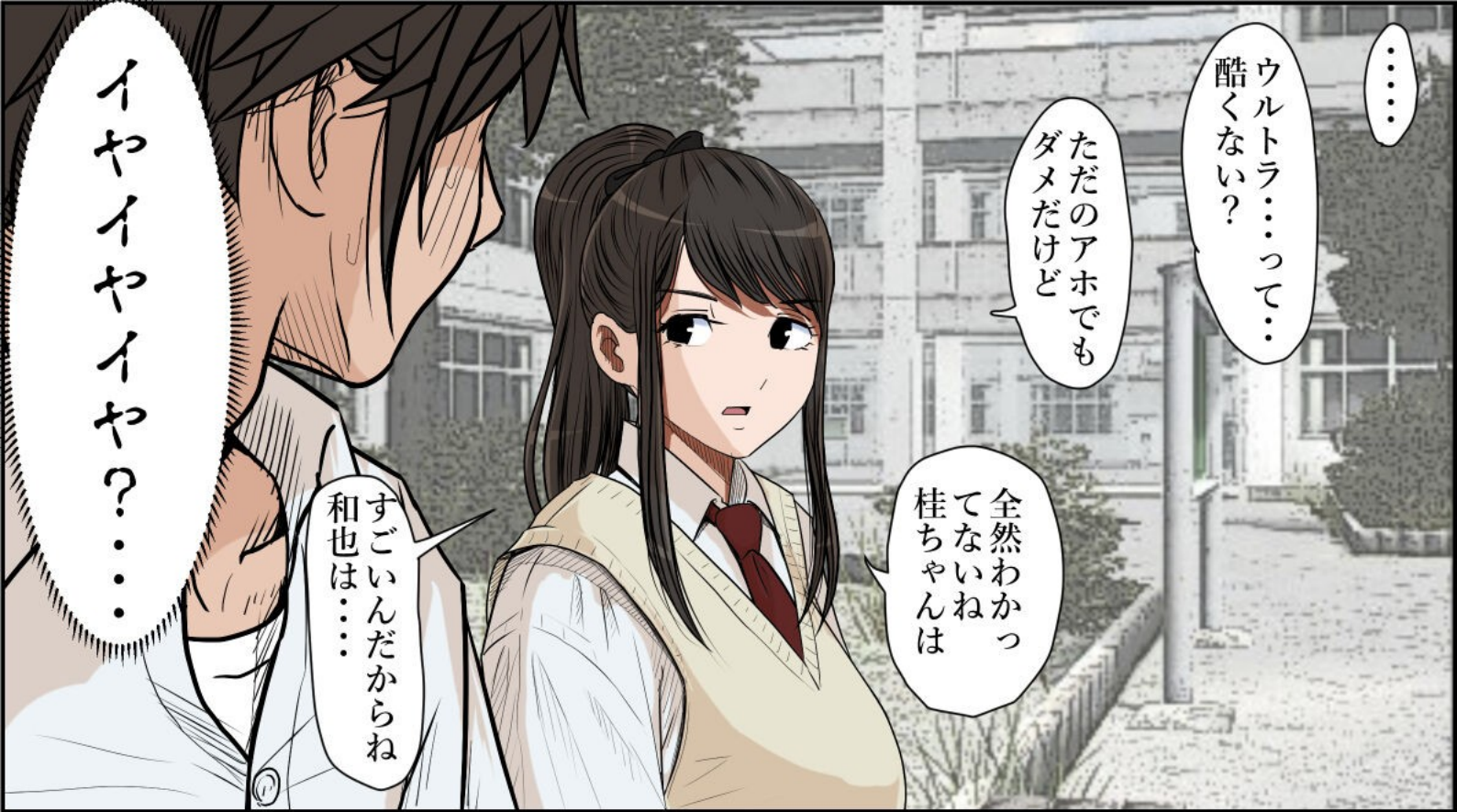
ギンシ...

ギンシ...

ギンシ...







美月がすっかり「女」になった事実を
物語っていた...

身も心も.....

「女」になった顔だった

...すぐイキます

なんてW...

は和さん
はい

